

若井 敏明先生コーディネイトによる
公開文化講座 『古代日本の争乱を考える』
～事件の虚実に迫る～

開講



船本理事長開講挨拶により、全6回にわたる『古代日本の“5大争乱”』講座が
スタートしました。

開講式後の第1回講座では、若井先生から古代国家成立に至る過程、王族の遠征
から軍事氏族の関わり、更には王族間の抗争、豪族の台頭等々、争乱背景の講義で
幕を開けました。





本講座は、募集定員60名に対し、募集開始早々から多くの受講申込をいただき、応募は定員を大幅に超える80名余に達しました。このため急遽会場の許容範囲までの70名余を受け入れることとしました。

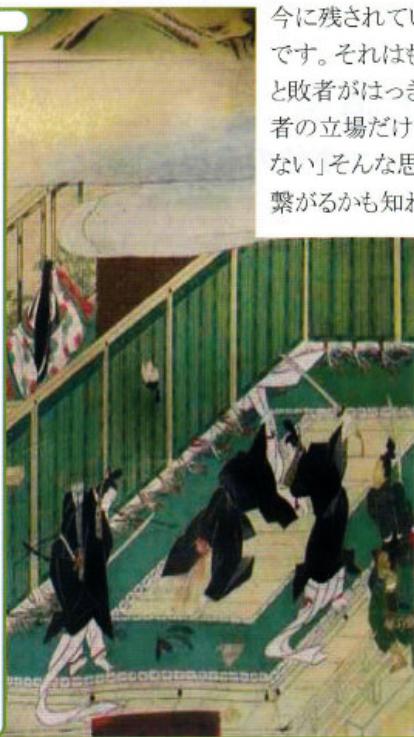
当日は、開場前から受講の方々が来場され、お互いお知り合いの方も多く、さらには“プレふれあい交流祭”的様相(?)を呈していました。

第2回からは「争乱」の講座が本格化し、第3回には水谷先生、第4回には市先生の講義へと続きます。ご期待ください。
スタッフ一同お待ちしております。

公開文化講座 全6回

古代日本の争乱を考える 事件の虚実に迫る

若井敏明氏コーディネイト



今に残されている資料を通しては、勝者の側からの歴史を覗くことに偏りがちです。それはもしかしたら錯覚の様なものかも知れません。その感は特に勝者と敗者がはつきりしている争乱について、一層深くなります。「古代の争乱を勝者の立場だけでなく、敗者の立場で考えたら新しいものが覗えてくるかもしれない」そんな思いでこの講座を企画してみました。現代社会を覗くのにも或は繋がるかも知れません。その様な講座となれば幸いです。 若井 敏明

第1回 10月4日(土) 若井敏明氏
「古代の争乱を貫くもの」～吉備の反乱から壬申の乱まで

第2回 10月11日(土) 若井敏明氏
「吉備の反乱」～大王権力にとって吉備とはなにか

第3回 10月25日(土) 水谷千秋氏
「磐井の乱」～繼体天皇と戦った九州の盟主

第4回 11月8日(土) 市 大樹氏
「乙巳の変」～孝徳天皇の視点から

第5回 11月22日(土) 市 大樹氏
「白村江の戦い」～朝鮮半島の視点から

第6回 12月13日(土) 若井敏明氏
「壬申の乱」～近江朝廷に勝算はあったか

★ 時間：全講座 午前10時～11時30分

受講生募集 定員：60名（先着順）

- ◆募集締切：9月10日（定員になり次第締切）
- ◆受講料：7,800円（全6回分前納）
- ◆会場：豊中市螢池 ルシオーレホール
- ◆申込：裏面参照

若井敏明氏



関西大学非常勤講師
大阪大学文学部国史学科卒、
関西大学大学院博士課程単位修得
著書：「邪馬台国の滅亡」「民衆の導者行基」他

水谷千秋氏



堺女子短期大学教授、文学博士
龍谷大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得
著書：「繼体天皇と古代の王権」「謎の大王 繼体天皇」
「謎の豪族 蘇我氏」

市 大樹氏



大阪大学大学院文学研究科准教授、文学博士
大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学
奈良文化財研究所主任研究員
著書：「飛鳥藤原木簡の研究」
「すべての道は平城京へ—古代国家の(支配の道)」他

主催：NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジ



〒567-0817 茨木市別院町 4-10

TEL : 072-646-9422 FAX : 072-646-9423

後援：豊中市、大阪府高齢者大学同窓会豊中・茨木・吹田・高槻・箕面・豊能・摂津・枚方

